



## 第2回 石川幼年美術の会・実践研究会

### 一人ひとりの子どもの心が育つ『表現』

日 時 2018年10月27日(土) 9:00~16:30

会 場 金城大学・笠間キャンパス 医療健康学部棟2階(白山市笠間町1200)

定 員 150名



3歳児・ゆびえのぐ・2018.9

主催 石川幼年美術の会

後援 公益財団法人 美育文化協会 協賛 ペんてる株式会社

協力 金城大学、金城大学短期大学部、白山市こども子育て課、かほく市子育て支援課

## ■ プログラム

8:30 ～8:55	H211 教室	受付 (25分)	8:55 までに参加者全員の受付が完了するよう、ご協力をお願いいたします。
9:00		開会	
9:05 ～10:35		<p>《実技研修》</p> <p>「ゆびえのぐを遊ぶ」 (90分)</p> <p>講師 公益財団法人 美育文化協会 ぺんてる株式会社 教育普及担当 大塚 義孝先生</p>	<p>絵の具は「クレヨンやペンで線描きした絵に色を塗る材料」、「4,5歳になり手先が器用になってから」と考えている保育現場も多いようです。絵の具による造形遊びは未満児から楽しめ、感性の育ちという視点からみても意味があります。子どもの気持ちになり実際に手で感触を確かめながら、とにかく遊んでみましょう。「へえ～」 「いいこと考えた！」が見つかります。大人のアタマで何かを描こう（作品をつくらう）とするのではなく、素材や行為そのものを楽しむ活動です。造形遊びの楽しさを保育者自身が体験しましょう。</p>
10:35 ～10:50		手洗い・移動・休憩など (15分)	
10:50 ～12:20	H207 教室	<p>《特別講演》</p> <p>「こどもの真実に寄り添う造形活動 ー保育改善の視点とヒント」 (90分)</p> <p>講師 岡山大学大学院 教育学研究科 教授 大橋 功先生</p>	<p>※ 前回参加者からの強い要望により実現しました。 大橋 功（おおはし いさお）先生プロフィール 美術教育の分野で、幅広い実践的経験と多くの研究実績を有し、その活躍は各方面から高く評価されています。また、保育・幼児教育への関わりも深く、美術教育分野で数少ない現場理解者として多くの期待が寄せられています。幼年期の美術教育に焦点化した季刊誌『美育文化ポケット』統括責任者です。</p>
12:20 ～13:15	H207 H211 教室	<p>昼食・休憩</p> <p>《世界児童画展》鑑賞 など (55分)</p>	H209 教室で「世界児童画展」の作品 70 点を展示します。
13:15 ～13:40	H211 教室	主催者あいさつなど (25分)	※ おたのしみ企画があるかもしれません。
13:40 ～16:20		<p>《絵を読む会》</p> <p>「子どもの絵から保育を語る」 (160分・途中休憩2回)</p> <p>○グループによる「絵を読む会」 (約110分)</p> <p>○「共有とまとめ」 (特別講演講師・大橋先生&amp;石川幼年美術の会・森田 約40分)</p>	<p>「上手に描けているでしょう」という自慢の絵を持ち寄るのではありません。保育者が想定していなかった絵、どのように指導すればよいのか、どのように声掛けすればよいのか困っている絵、このままでよいのか迷っている絵、自信のない子どもの絵など、普段のありのままの絵をお持ちください。</p> <p>参加した皆さんと絵を通して語り合い共有することにより日頃の保育を振り返ることになり、解決のヒントが見つかるはずです。</p>
16:20 ～16:30		閉会あいさつ (10分)	※ アンケート記入にご協力ください。

■ 参加費 3,000円 (学生 1,000円)

幼年美術の会の機関誌を購読希望の方は、別途3,000円(1年分)で申し込みできます。

※機関誌「幼年美術」について

全国の会員の方々の研究交流の場として、夏季大学の講演会・分科会、各支部での保育・授業実践報告を掲載しています。年間8回(合併号含む)月末発送。1年間送付します。

■ 申し込み方法 (定員になり次第、締め切ります。)

- ・ 申込書を下記事務局まで FAX か郵送で、または同じ内容をメールでお送りください。
- ・ やむを得ず欠席の場合は、準備の都合がありますので早めにご連絡ください。

■ 準備物

《実技研修》 絵の具がついても差し支えない服装・エプロン・手拭き

《絵を読む会》 クラス担任の方は、自分の関わった子どもの作品を5枚以内ご持参ください。

《その他》 昼食・飲み物など(会場近くに飲食店、コンビニなどありません。)

石川幼年美術の会事務局

〒924-8511 白山市笠間町1200 金城大学短期大学部 森田研究室

FAX 076-275-4183 / E-mail youbi@kinjo.ac.jp

金城大学短期大学部 森田研究室宛

## 第2回 石川幼年美術の会・実践研究会 申込書

ふりがな 氏 名		
園 名 (または所属)		
連絡先住所など	〒	
	TEL	FAX
絵を読む会 持参作品	( ) 枚 持参しない場合は0枚とご記入ください 作品を描いた子どもの年齢 ( ) 歳児	

※1人用です。複数人の場合はコピーをお願いします。 ※ 個人情報は個人情報保護法に基づき処理いたします。

## ■ 交通機関ご案内

加賀笠間駅から 1.2 km (徒歩約 15 分)

駐車場完備

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.kinjo.ac.jp/ku/access/>



駅から徒歩の方は、こちらからが近いです



## ■ 石川幼年美術の会 Facebook ページもご覧ください！

<https://www.facebook.com/ishikawayoubi/>

※「幼年美術の会」とは

「子どもの美意識と成長」を願う先生方によって、1963 (昭和 38) 年京都で設立されました。第 1 回の夏季大学は、滋賀県比叡山延暦寺会館で、設立翌年の 1964 (昭和 39) 年に開催され、その後、53 年に亘り毎年継続して開催してきました。テーマである“一人ひとりの子どもの心が育つ『表現』”を通して、豊かな人間形成のあり方を参加者全員で思索、実践し、交流を積み上げていく会です。学習指導要領・幼稚園教育要領・保育所保育指針等をしっかりと踏まえ、子ども達を中心に捉えた学びを、現場の先生方と共に大切に歩んでいきたいと考えています。